

省エネ・省 CO2 相談窓口の設置・運営の省エネ相談について

○省エネ相談（62 件）の内訳

①省エネの取組方法、省エネ診断に関する問合せ	35 件
②補助金情報に関する問合せ	12 件
③省エネの普及啓発に関する講演等の依頼	10 件
④設備の効率的な使い方や CO2 換算係数などの問合せ	5 件

○提供した技術情報

- ・業種ごとのエネルギー使用原単位の目安について
- ・病院の規模と種類によるエネルギー消費量の違いについて
- ・各業態・用途ごとの推奨照度の目安について
- ・照明球詳細一覧表（型式、消費電力、点灯寿命、価格を一覧で表示）
- ・冷温水機を使った湿度コントロールを行う手法について
- ・室内の温度の測定方法、空調効率アップのための対策について

○省エネ診断による改善提案

事業者へのヒアリングと現地調査をもとに、省エネ診断を行い、エネルギー使用状況の評価や改善提案を行った。

課題	改善提案
夏季空調の増大により、電気使用量の増加及びデマンドが上昇している	空調室外機へ散水し、室外機の熱交換器効率をあげる
空調用室外機が直射日光により、本体及び周囲温度が高くなっている	簡易的な日よけの設置、たてすの設置など
通常のベルトでは動力伝達時の伝達ロス等の無駄が多く含まれる	現状使用の V ベルトから省エネ V ベルトへ変更
冷水タンクと熱交換器を循環する冷水循環ポンプは負荷に関係なく、定量運転のため、ポンプ動力に余裕がある	ポンプと電源の間にインバータを入れ、一定周波数にて定量運転し、消費電力を削減
パソコンの運用方法によっては、電力消費に無駄が生じる	パソコンの運用について基準を設定し、基準を守ることで消費電力を削減